



エコ・ファーストの約束 (更新書)

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

環境大臣 細野 豪志 殿

平成24年3月22日

株式会社ノーリツ

代表取締役社長
兼 代表執行役員

国井 総一郎

株式会社ノーリツは、温水機器、浴室・厨房機器などの湯まわり生活設備機器の設計・製造・販売を行う企業として、持続可能な社会の実現のため、地球温暖化防止への取り組みを最重要課題として、以下の取り組みを進めていきます。

1. 製品を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。

- (1) 高効率温水機器(潜熱回収型、等)と創エネルギー機器(太陽熱利用機器、太陽光発電システム等)の開発と普及に積極的に取り組み、2016年までに、従来型ガス石油温水機器に比べ、家庭の使用時のCO₂排出量を20万t/年削減することを目指します。(2000年比)
- (2) 高効率温水機器及び、創エネルギー機器の開発推進とそれぞれの特長を活かした普及促進に積極的に取り組みます。
※設置条件により高効率温水機器を設置できない場合は除く。
- (3) グリーンプロモーションを強化し、「CO₂の見える化」など製品ライフサイクルを見すえた適切で具体的な商品・サービスの環境情報をお客さまにわかりやすく提供していく取り組みを積極的に推進します。

2. 事業活動を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。

- (1) 国内事業所におけるCO₂総排出量を2016年までに20%以上削減、2020年までに25%以上削減することを目指します。(2002年比)
- (2) ノーリツグループとして全体最適化を考慮したエネルギー削減を統括的に推進するために「省エネ・マネジメント体制」を強化します。
- (3) 業務改善と設備導入の両輪で計画的にCO₂排出量の削減に積極的に取り組みます。

3. 法規制を先取りした化学物質管理を強化し、環境汚染リスクを低減します。

- (1) 自主的な取り組みとして2006年から導入している有害物質対応商品を2016年までに販売構成比80%以上になるように開発と普及に積極的に取り組みます。
※温水機器、厨房機器、ソーラー機器、暖房機器、クーリエネレーション機器が対象
- (2) 2010年7月以降の新商品(温水機器及び厨房機器)より、REACH規則で定められた化学物質の含有状況を管理し、EU向け商品だけでなく、国内向け商品に対しても情報開示ができるようにします。
- (3) 有害物質の低減及び含有情報の精度向上を図るために、化学物質管理システムの構築、化学物質監査等を通じてサプライヤーとのコミュニケーションを積極的に行い、グリーンサプライチェーンの強化に取り組みます。

4. 製品・事業活動を通じて資源循環型社会の構築に積極的に取り組みます。

- (1) 生産活動に伴い発生する廃棄物について、事業所外に排出する量を2016年までに60%以上削減することを目指します。(国内生産事業所2007年比)
- (2) ノーリツグループの国内生産事業所のリサイクル99%以上とする取り組みを継続し、海外生産事業所においても2012年までに99%以上とすることを目指し、その後継続します。

株式会社ノーリツは、上記取り組みの進捗状況を確認し、環境省に報告するとともに、環境社会報告書などで定期的に公表します。

新しい幸せを、わかすこと。

 NORITZ